

横浜キネマ倶楽部 第65回上映会 1993年/日本=台湾/モノクロ/92分/DVD 上映

我が人生最悪の時

宍戸錠さん
追悼上映

2020年1月18日に他界された宍戸錠さんを偲んで追悼上映を企画しました

林海象監督

「私立探偵 濱マイク」シリーズ
「夢みるように眠りたい」「BOLT」

講演決定!!

(リモートによるオンライン講演となります)

10月16日(土)

①11:30 ②14:30

【各上映回30分前より開場】

【講演】13:10~14:10

【講師】林海象監督

「チケットぴあ」から
入場券が購入できます
購入は10月15日(金)迄となります
(Pコード:551-590)
「セブン-イレブン」でチケット購入可能

助成:横浜市地域文化サポート事業・ヨコハマアートサイト2021

ヨコハマアートサイト

©FOR LIFE MUSIC ENTERTAINMENT/映像探偵社

新型コロナウイルスへの感染予防のため、上映会は中止になる可能性があります。

永瀬正敏 宍戸錠 南原清隆 佐野史郎 楊海平 侯徳健 南果歩
大嶺美香 磨赤兒 塚本晋也 千石規子 鰐淵晴子 近藤芳正 修健
大森立嗣 梶原善 阿南健治 宮地雅子 利重剛 企画:福寿祁久雄
監督:林海象 脚本:林海象/天願大介 音楽:めいな Co. 撮影:長田勇市

横浜市旭公会堂(旭区総合庁舎4階)

☎045-954-6154(席数250席)(注意)いつもと会場が異なります

後援:横浜市教育委員会

【最寄駅】
相鉄線「鶴ヶ峰駅」
北口下車徒歩7分



【入場料】前売:1,000円 当日:1,300円 障がい者:1,000円 介助者1名無料

【主催・問合せ】☎080-8118-8502(10時~18時)横浜キネマ倶楽部

【プレイガイド】有隣堂伊勢佐木町本店☎045-261-1231/高橋書店(元町)☎045-664-7371

いづみ書房☎045-241-1104/シネマジック&ベティ(黄金町)☎045-243-9800

横浜シネマリン(長者町)☎045-341-3180/岩間市民プラザ(天王町)☎045-337-0011

【チケットぴあ】(Pコード:551-590)「セブン-イレブン」でチケットの発券ができます。

横浜キネマ倶楽部〈第65回上映会〉1993年/日本=台湾/モノクロ/92分/DVD 上映

横浜・黄金町にある映画館「横浜日劇」の二階に事務所をもつ私立探偵 濱マイク シリーズ第一弾

どこかにカッコいい町はないか。

光と影のくっきりとしたコントラスト。不思議な懐かしさをたたえた建築物。古ぼけているきらびやかなネオン。素性の知れない者同士が行き交う路地。妖しくて危険。なのに切なく暖かな思いがこみ上げてくる・・・そんな場所が今、スクリーン一杯に映しだされる。1カット1カットがそのままポスターになりそうな映像美。それがジェット・コースターのように惜しげもなく展開する贅沢な時間。この刺激的な体験を放っとく手はないぜ。飛び込んで来なよ！物語はちょうど始まるころだ。

舞台はまるで多国籍ミュージUMENT・パーク、

といつものんきなガキの遊び場じゃないぜ。祖国を離れ、体を張って稼いでる奴ら。犯罪に手を染め、闇から闇を駆け抜ける奴ら。熱い人情と冷酷な事件がモノクロの町を輝かせる。その魔術的なエスニック・ワールドを誰よりもカッコ良く爆走するのが、ニュー・ヒーロー濱マイク。演じるのは若手アクターNo.1の永瀬正敏。キッチュな衣装もさらりと着こなし、日本には数台しかないアメ車メトロポリタンを操って、友情に厚い男の魅力をぞんぶんに見せてくれる。ネクタイ、帽子、サングラス、マイクの粋な小物遣いやシャープな動きも見どころのひとつ。雑誌のグラビアや短いCMでは追いきれない永瀬の洒落者ぶりをとくとご覧あれ。



マイクの探偵事務所は実在の映画館、

横浜日劇の二階にある。43年間の歴史を刻み込んだ劇場は、日本映画の最盛期も黄昏をも見つめ続けてきた。黄金町の駅に降り立った時から、その独特の風景に引きつけられてしまったという林海象監督の思いが、この町のオープンセット化、オールロケ敢行を実現させた。デビュー作『夢みるように眠りたい』以来、洗練された映像センスで、ノスタルジックな幻想世界を描きながら、鮮烈な新しさを感じさせるという離れ業を演じて来た林海象監督。絶好の舞台を得たこの作品では、その技にますます磨きがかかっている。



依頼された仕事は、

友達の台湾人・楊の行方不明の兄貴を捜すこと。幼い頃に両親に捨てられ、二人っきりで生きてきた楊兄弟の気持ちちは、やはり妹と二人っきりのマイクにとって人ごととは思えない。正義感でお人好しのマイクは、相棒の情報屋・星野と共に調査を開始する。星野を演じるのはウッチャンナンチャンのナンチャンこと南原清隆。ユーモアあふれる演技で永瀬を息の合ったコンビを見せてくれる。二人はやがて兄の行方をつきとめるが、そこには台湾マフィアと日本に潜伏するアジア黒社会との闘争が絡み、マイクの身にも危険が忍び寄る。次々と画面に登場するのは、林海象監督作品の常連であり、“冬彦さん”で、一躍有名になった佐野史郎、往年の日活アクションのヒーロー“エースのジョー”こと穴戸錠、自作自演の映画「鉄男」で国際的評価を得た塚本晋也など、一癖も二癖もある怪優たち。さらに透明感のある美しさで映画にTVに舞台に大活躍の南果歩が華を添える。マイクを襲う『我が人生最悪の時』。彼は果たして兄弟を再会させることができるのか。台湾映画界との合作による人情娯楽サスペンス映画。こいつを見逃すのはもったいないぜ。



©FOR LIFE MUSIC ENTERTAINMENT/映像探偵社

〈これまでの上映作品〉全70作品(特別上映会6回、上映会中止2回を含む)

美しい夏キリシマ/パッチギ!/カーテンコール/二人日和/ゆれる/トリノ、24時からの恋人たち/長い散歩/天空の草原のナンサ/イノセント・ボイス-12歳の戦場-/モーターサイクル・ダイアリーズ/恋するトマト/シッコ/歓喜の歌/赤い風船・白い馬/三本木農業高校、馬術部/ラストゲーム~最後の早慶戦/マリア・カラスの真実/ディア・ドクター/扉をたたく人/縞模様のパジャマの少年/春との旅/小さな村の小さなダンサー/冬の小鳥/ホームカミング/ミツバチの羽音と地球の回転/デザートフラワー/ハーモニー心をつなぐ歌/ドバーバばあ織姫たちの挑戦/エンディングノート/旅芸人の記録/トガニ/月世界旅行・メリエスの素晴らしき映画魔術/かぞくのくに/警察日記/名もなく貧しく美しく/よみがえりのレシピ/きつと、うまいく/日本の悲劇/ペコロスの母に会いに行く/息子/ハンナ・アーレント/標的の村/救いたい/野のななののか/ぼくたちの家族/NO(ノー)/春よこい/野火/手のひらを太陽に/袴田巖 夢の間の世の中/父を探して/お盆の弟/祖谷物語-おくのひと-/東京ウィンドオーケストラ/ふるさと/どっこい! 人間節 寿・自由労働者の街/孤獨の人/喜劇大風呂敷/神宮希林 わたしの神様/寿ドヤ街 生きる/寿ドヤ街 生きる2/日曜日の子供たち/1999年の夏休み/風のある道/アダムズ・アップル/十階のモスキート/約束 名張毒ぶどう酒事件 死刑囚の生涯/夢は夜ひらく

〈今後の予定〉横浜キネマ倶楽部 第66回上映会『喜劇・いじわる大障害』

【横浜キネマ倶楽部】

住所: 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民活動サポートセンターNo.269 横浜キネマ倶楽部

〈問合せ〉TEL 080-8118-8502(10~18時) Eメール: yokohama_kinemaclub@yahoo.co.jp HP アドレス <https://ykc.jimdofree.com/>